



ごあいさつ（誠心会后援会1年経って）

会長 益子 健一



暑さ厳しき季節となりました。皆さまには益々ご健勝のうえ、ご活躍のこととお喜び申し上げます。

さて、当後援会は「しらかば子どもの家・ベビーホーム」の設立の後を追うように発足し、早1年が経ちました。この間、皆さまには格別のご支援・ご協力を頂き146万8千円ものご寄付（会費）を頂戴することができました。心より感謝を申し上げます。

去る6月23日には初の総会を同園において22名のご参加を頂き開催し、すべての議題につきご承認を頂きました。（この総会の内容については別記をご覧ください）

この一年間の後援会活動は、子どもの家・ベビーホームの運営と同様、まさに手探りしながらの一年でございました。反省することは多々ございますが、保護者の一方的な理由から預けられた47名（6月1日現在）の子どもたちのため、毎年100万円はこの施設を築立っていく時の育英資金として積み立て、又毎年30万円ほどは各種レクリエーション活動などの支援に有効に使わせて頂くつもりでおります。

これからも一人でも多くの方々にご賛同頂きたく、会員増強にも力をいれて行きたいと思っております。

皆さまの変わらぬお力添えをお願い申し上げ、一年を振り返っての御礼の挨拶とさせていただきます。



9人の子どもが元気に幼稚園へ！！

後援会総会報告

1. 役員紹介

1-1. 誠心会

濱田 徹	理事長	しらかばベビーホーム施設長
浜田 和幸	常務理事	しらかば保育園園長
角田 正太郎	事務長	
高谷 信好	理事	茜洋舎施設長
青木 利明		しらかば子どもの家施設長

1-2. 後援会

会長	益子 健一	株式会社三春商会
副会長	井出 城二郎	株式会社井出運輸商事
会計	村山 幸壽	株式会社むらやま
会計監査	鶴若 行夫	株式会社鶴若防災
会計監査	弓削 元	有限会社ワカフジパーカー
幹事	池口 憲二	美豊ホンダ販売株式会社
幹事	小池 浩一郎	有限会社こいけ
幹事	佐藤 仁	株式会社佐藤船舶工業
幹事	高橋 拓海	株式会社太八商事
幹事	西 一雄	西建設株式会社
幹事	畠山 貴子	有限会社朋友自動車商会
幹事	望月 真澄	湘南製館株式会社
幹事	渡辺 幸範	有限会社渡辺設計

*会計監査、幹事はアイウエオ順

顧問	濱田 徹	社会福祉法人誠心会
----	------	-----------

平成 24 年 6 月 23 日（土）に行われた、「平成 24 年度 社会福祉法人誠心会 後援会総会」で、承認された議案をご報告します。

後援会創立第 1 回総会でしたので、役員の紹介をはじめにしました。

2. 平成 23 年度事業報告

2-1. 後援会設立の世話人会から発展して第 1 回役員会	平成 23 年 5 月 23 日
2-2. 第 2 回役員会	平成 23 年 8 月 2 日
2-3. 後援会だより「あしたば」第 1 号発行	平成 23 年 10 月 1 日
2-4. 第 3 回役員会	平成 23 年 11 月 18 日
2-5. 第 4 回役員会	平成 24 年 2 月 23 日
2-6. 後援会だより「あしたば」第 2 号発行	平成 24 年 4 月 1 日
2-7. 「しらかば子どもの家」の子供へ入学記念品贈呈	平成 24 年 4 月 7 日



入学記念品は子どもの家の希望で、小学生は図書カード、中学生は名入シャーペン、高等学校生は名入ボールペン・シャーペンセットに決めました。

4 月 7 日（土）に子どもの家の児童全員が参加し、益子会長から入学お祝いを入学生にわたしました。

3. 平成23年度会計報告

平成23年6月1日～平成24年3月31日

収入の部

単位：円

科 目	決算額	備 考
1 会費	1,468,000	
1 法人	1,050,000	105 口(48 法人)
2 個人	418,000	209 口(68 人)
2 利息	164	
1 預金利息	164	
合 計	1,468,164	

支出の部

単位：円

科 目	決算額	備 考
1 事業費	30,006	
1 記念品費	30,006	小(1 人)・中(1 人)・高校(2 人)入学祝品
2 事務費	55,804	
1 事務消耗品	49,345	コピー用紙、封筒、ラベル紙、印鑑等
2 通信運搬費	6,459	後援会だよりの発送、切手
3 税金	31	
1 国税	24	
2 地方税	7	
合 計	85,841	

単位：円

残 金	1,382,323	平成24年度へ繰越
-----	-----------	-----------

後援会を立ち上げ会員の皆様から浄財をいただくにあたり、目標額を100万円としました。会員のみなさまのご理解、ご協力によって23年8月には目標額を達成しました。

事務費については後援会便りを2回発行しましたが、印刷代は子どもの家のご協力で、施設のコピー機器を使い費用を使わずに済みました。

4. 平成24年度事業計画

4-1. 総会

平成24年6月23日

4-2. 役員会

年4回程度開催

4-3. 後援会だより「あしたば」

年3回程度発行

4-4. 会員増員の活動事業

4-5. 「しらかば子どもの家」の子供へ入学記念品贈呈

4-6. 子どもの家「あしたば祭」の支援

4-7. 子どもの家「夏のキャンプ」の支援

4-8. 育英支援の基金積立

5. 平成 24 年度会計予算

収入の部

単位：円

科 目	予算額	備 考
1 会費	1,500,000	
1 法人	1,000,000	100 口×10,000 円
2 個人	500,000	250 口×2,000 円
2 繰越金	1,382,323	
1 繰越金	1,382,323	平成 23 年度からの繰越金
合 計	2,882,323	

支出の部

単位：円

科 目	予算額	備 考
1 事業費	2,460,000	
1 記念品費	60,000	小(3 人)・中(2 人)・高校(4 人)入学祝品
2 行事補助費①	100,000	子どもの家「あしたば祭」
3 行事補助費②	200,000	子どもの家「夏のキャンプ」
4 育英支援費	2,000,000	子ども自立のための特別会計へ[平成 23・24 年度分]
5 会員増員活動費	100,000	パンフレット、ホームページ等
2 事務費	92,000	
1 事務消耗品	60,000	コピー用紙、封筒、ラベル紙等
2 通信運搬費	32,000	後援会だよりの発送(3 回)、総会通知等
3 予備費	330,323	
1 予備費	330,323	
合 計	2,882,323	

平成 24 年度事業計画・会計予算

「会員増員の活動事業」のパンフレットは小冊子として、持ちやすく配布を容易にする。ホームページは若い人へのアピールをすること、フェイスブック・ツイッター等を導入することを検討するものです。

「あしたば祭」「夏のキャンプ」は子どもの家の職員と児童が自分たちで行う行事です。

「あしたば祭」は日ごろお世話になっている方々をお招きし、感謝の気持ちをお伝えできる機会になればと思っています。

「夏のキャンプ」は昨年児童が 11 人だったので、施設でやりくりをしましたが、今年の児童数では後援会の支援があれば助かるということで、設定しました。

「育英支援の基金積立」は、後援会設立の目的である自立する子供たちのために、3 年間で 300 万円を積み立てようということです。今年度 200 万円を予算で組んでありますが、平成 23 年度から 24 年度への繰越金と新たに皆さんにご協力お願いする金額です。特別会計として管理をします。

6. 会則の改定

第2条 目的と事業

1. 社会福祉法人誠心会が行う事業を後援し、社会福祉の発展に寄与することを、目的とし、その為に必要な諸事業を行う。
2. 財源の使途については、誠心会と協議のうえ役員会にて随時決定する。
を
1. 社会福祉法人誠心会しらかば子どもの家・ベビーホームが行う事業を後援し、社会福祉の発展に寄与することを、目的とし、その為に必要な諸事業を行う。
2. 財源の使途については、しらかば子どもの家・ベビーホームと協議のうえ役員会にて随時決定する。
と改定する。

後援会の設立目的は、子どもが施設を旅立つときの支援をすることなので、長瀬にある施設「しらかば子どもの家・ベビーホーム」を支援することを明確にするため「第2条 目的と事業」を改定しました。

7. 報告

4-1. しらかばベビーホームの現況と課題

濱田 徹 施設長

今年度の乳児定員は25名から6名減の19名、職員も3名減の19名となり、16名の乳児が措置されております。

現在、特に注視すべき点は、感染症ウィルス等により乳児が次々と感染し、日々その対応に追われ、なかなか正常勤務体制がとれなくなっております。

そのため、職員の中には健康を害する者も出始め、乳児の養育に影響を及ぼしかねない状況になっておりますので、早急に正常勤務体制がとれるようにするため、職員の増を検討しているところです。

2012年6月1日現在

ベビーホーム

性別	学年	年齢	性別	学年	年齢
男		2歳6ヶ月	女		1歳10ヶ月
		2歳2ヶ月			1歳8ヶ月
		1歳6ヶ月			0歳11ヶ月
		1歳5ヶ月			0歳9ヶ月
		0歳9ヶ月			0歳7ヶ月
		0歳6ヶ月			0歳7ヶ月
		0歳3ヶ月			0歳5ヶ月
					0歳5ヶ月
					0歳1ヶ月
合計		7人	合計		9人

4-2. しらかば子どもの家の現況と課題

青木 利明 施設長

定員、40名のところ、6月現在、31名が措置されています。(うち2名はベビーホームで世話をしてもらっています) 年長者(中・高校生)のユニットは、男子は満床、女子も一部屋のみ空いているという状態です。

職員は6月から、男子フロアの担当者を1名増員しました。7月以降、女子フロアの職員も増員していく予定です。

現在、夏休みの活動を、行事委員会を中心にして計画立案中です。一人ひとりにとって、楽しく心に残る夏休みにしたいと思っています。

2012年6月1日現在

子どもの家

性別	学年	年齢	性別	学年	年齢
男	高2	16歳10ヶ月	女	高1	15歳9ヶ月
	高1	15歳3ヶ月		中3	14歳9ヶ月
	中3	14歳9ヶ月		中3	14歳9ヶ月
	中3	14歳6ヶ月		中1	13歳1ヶ月
	中2	13歳10ヶ月		小6	11歳4ヶ月
	中2	13歳10ヶ月		小4	9歳9ヶ月
	小6	11歳9ヶ月		小3	8歳10ヶ月
	小5	10歳10ヶ月		小3	8歳9ヶ月
	小5	10歳8ヶ月		小3	8歳3ヶ月
	小1	6歳6ヶ月		幼	5歳7ヶ月
	幼	5歳8ヶ月		幼	4歳7ヶ月
	幼	5歳5ヶ月		幼	4歳7ヶ月
	幼	4歳9ヶ月		幼	3歳7ヶ月
	幼	4歳3ヶ月			2歳10ヶ月
	幼	3歳8ヶ月			2歳6ヶ月
		2歳11ヶ月			
合計	16人		合計	15人	



自転車で遊ぶ子供たち！
楽しいぞ

編集後記

会員の皆様に少しでも早く平成23年度の報告と平成24年度の計画をご連絡したく、後援会日より「あしたば」3号は【総会報告特集】としました。

施設裏のベビーホームの遊び場に、日陰ができるようゴーヤ、きゅうりを植えたのですが、台風4号の塩害で、とろけるように葉が落ちてしまいました。しかし施設周辺に自生する「あしたば」は少し葉が枯れただけで、新しい芽を出しています。

温かい職員の熱心な養育で、子ども達はこの「あしたば」のように、少々の嵐には負けずに元気にすごしています。元気な子どもの姿が明日の支えになってくれるように、会員の皆様のご支援をよろしくお願いします。

—編集担当S—